

船舶事故等調査報告書

平成21年4月23日

運輸安全委員会(海事専門部会)議決

事故等番号	2008広第137号	
事故等名	貨物船 HAE JIN 衝突(岸壁)	
発生年月日時刻	平成20年12月12日07時33分ごろ	
発生場所	岡山県備前市片上港明石公共岸壁東端から西方に90.42m (北緯34° 43' 48"、東経134° 12' 25")	
事故等調査の経過	調査の概要:平成20年12月25日、平成21年2月18日広島・地方事故調査官が海上保安部から損傷状況及び発生場所等について口述聴取 原因関係者からの意見聴取:意見なし	
事実情報	<p>船種・船名・総トン数 船舶番号(IMO 番号) 船舶所有者等</p> <p>貨物船 ^{ハエジン} HAE JIN(大韓民国) 370トン 8135239(IMO 番号) SKY OCEAN MERCHANT CO LTD</p>	
船種・船名・総トン数 船舶番号(IMO 番号) 船舶所有者等		
乗組員等に関する情報	船長 大韓民国三級(航海)	
負傷者	なし	
損傷	船首部に破口を伴う凹損 岸壁の機能に支障なし	
事故等の経過	本船は、ろう石1,000トンを積載し、大韓民国を発し岡山県備前市片上港に向け航行し、同港岸壁に着岸する際、平成20年12月12日07時33分ごろ、船首部が同港明石公共岸壁に衝突した。 濃霧により視界約50mであった。	
分析	<p>気象・海象の関与 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 判明した事項の解析</p>	<p>あり あり なし 本船は、濃霧による狭視界の中、着岸する際、岸壁との距離が不明確なまま速度が過大となった可能性があると考えられる。</p>
原因	本事故は、本船が着岸する際、濃霧により視界が狭められた状況で、岸壁との距離が不明確なまま速度が過大となったため、岸壁に衝突したことにより発生した可能性があると考えられる。	
その他の事項	なし	